

# 発 言 通 告 書 要 旨 （1枚目／全2枚）

氏 名 上田 朋和

発言番号			発言事項及び発言要旨	備 考
1	(1)		<p>市長公約の加賀市再生プロジェクト戦略目標について 高等教育機関の設置について</p> <p>高等専門学校が 2026 年開校とあり、公約であり戦略目標であるため、来年に向けて既にめどが立っているからこそ明記したのだと考えるが、誘致や設置について具体的に進んでいるのか。</p>	
	(2)		<p>総合大学の加賀キャンパスの設置について</p> <p>総合大学の加賀キャンパスが 2029 年に開校するとしているが、具体性はあるのか。</p> <p>また、民間機関による専門学校等の設置可能性について検討するとのことだが、民間機関とはどのような機関を想定しているのか。</p> <p>さらに、市として補助金等の支援を行うのか。</p>	
	(3)		<p>市内高校進学率及び高等教育機関の進学率について</p> <p>市内高校進学率を 2025 年比で 20%増やすとしているが、どのようなことに取り組むのか。</p> <p>また、市内高校から高等教育機関への進学率を 2030 年に 60%にするとしているが、その目的と方法について問う。</p>	
	(4)		<p>学力を向上させる各種プログラムについて</p> <p>学習意欲を高める各種プログラムを、世帯合計収入が年間 650 万円以下及び子供が 2 人以上いる世帯の子供達を対象に無償で提供することで、学力を向上させるという目標が明記されている。また、学習センターを市内に 7 か所設置するとしているが、どのようなプログラムを考えているのか。</p> <p>また、学習センターについては、公設を考えているのか。</p> <p>さらに、その学習意欲を高めるプログラムを無償で提供するにはどのくらいの予算がかかるのか、どのくらいの期間でどの程度までの学力向上を目指しているのか、指標も併せて問う。</p>	
2			<p>宝塚医療大学観光学部加賀キャンパス設置の状況について</p> <p>現在、宝塚医療大学は加賀キャンパス設置に向けて設置準備室を立ち上げて取り組んでいると聞く。そこで、現在の進捗状況と令和 9 年 4 月の加賀キャンパス開設に向けた今後の年次計画について問う。</p>	

# 発 言 通 告 書 要 旨 （2枚目／全2枚）

氏 名 上田 朋和

発言番号			発言事項及び発言要旨	備 考
3	(1)		<p>次世代エアモビリティの研究開発拠点（旧緑丘小学校）について</p> <p>来年度の施設整備について</p> <p>本年度9月補正予算にて施設の実施設設計が計上され、現在実施設設計を行っていると思う。</p> <p>来年度当初予算で施設整備の予算を計上し、計画どおり進められると思うが、所見を問う。</p> <p>あわせて、関連がある加賀市次世代エアモビリティコンソーシアムに対する活動支援に関する予算も今年度と同様に計上すべきと考えるが、所見を問う。</p>	
	(2)		<p>ウィスク・エアロ社と株式会社JALエンジニアリングとの「空飛ぶクルマ」に関する基本合意について</p> <p>旧緑丘小学校は、研究開発拠点と同時に「空飛ぶクルマ」の試験飛行エリアでもある。国内実証飛行の拠点として今後も基本合意どおり実証事業を進めていくのか。</p>	
4			<p>子供の任意予防接種費用の助成拡大について</p> <p>インフルエンザは毎年流行し、特に未就学児では重症化リスクも高くなる。助成回数を2回にしている県内他自治体も多くある。そこで、現行の1回助成ではなく2回助成にしてはどうか。</p> <p>また、2回目の助成額を2,000円とすることで、市の財源の負担も大きくならないため、来年度予算に反映してほしいと考えるが、所見を問う。</p>	
5			<p>陸上競技場整備事業について</p> <p>日本陸上競技連盟公認を継続するための整備を実施しているが、公認については、スポーツ推進特別委員会の中で、費用対効果や広域連携の議論があった。今回再度公認を継続すると決めた理由について問う。</p> <p>また、今後の更新についての現時点での方針について問う。</p>	